



令和7年度

事業報告書

社会福祉法人 長寿幸元会(本部)

介護老人福祉施設 長 寿 園

短期入所生活介護 長 寿 園

長寿園デイサービスセンター りらく

長寿園デイサービスセンターりんどう

長寿園デイサービスセンター りーふ

長寿園居宅介護支援事業所

介護老人福祉施設 長寿の郷

短期入所生活介護 長寿の郷

長寿の郷デイホーム おもいでな



令和7年度事業報告書(法人本部)

法人理念である『「一大家族」として共に幸せな生活を送れるように、家庭でのぬくもりを施設内でも感じていただけるよう、ご利用者様、ご家族、職員が互いに信頼しあい、一つの大きな家族のように、一緒に慈愛に満ちた幸せな生活』を実現するため、サービスの質の確保と向上(人材確保と教育)、個別ケアの向上(内外研修・資格取得)の充実を進めてきた。同時に地域の福祉拠点となるよう、法人機能を十分に発揮し、社会的役割を果たすべく施設の社会化を図ってまいりました。

1、経営事業種別

§施設サービス事業

介護老人福祉施設『長寿園』 定員 100 名(ユニット型個室)
(地域密着型)介護老人福祉施設『長寿の郷』 定員 29 名(ユニット型個室)

§在宅サービス事業

(併設型) 短期入所生活介護施設『長寿園』 定員 21 名(ユニット型個室)
短期入所生活介護施設『長寿の郷』 定員 11 名(ユニット型個室)
(単独型) 通常規模型通所介護『長寿園デイサービスセンターりらく』 定員 40 名
介護予防通所介護『長寿園デイサービスセンターりらく』
通常規模型通所介護『長寿園デイサービスセンターりんどう』 定員 24 名
介護予防通所介護『長寿園デイサービスセンターりんどう』
通常規模型通所介護『長寿園デイサービスセンターリーふ』 定員 19 名

(地域密着型)認知症対応型通所介護『長寿の郷デイホーム おもいでな』 定員 36 名
介護予防認知症対応型通所介護『長寿の郷デイホーム おもいでな』

§公益事業 長寿園居宅介護支援事業所

2、役員会等の開催(理事・監事・評議員)

令和7年 5月29日 令和6年度 法人・施設等の事業報告及び会計決算(案)について
令和7年 6月12日 令和6年度 会計決算(案)等について(評議員会)
令和8年 1月15日 令和7年度 第1次補正予算(案)について
令和8年 3月26日 令和7年 法人・施設等の事業計画及び当初予算等について
運営規程等の一部変更について・令和7年度 第1次補正予算(案)について

3、監査等 (監事監査)令和7年5月26日

(会計検査)令和7年度[5月(決算)・8月・11月・3月]【合同会計事務所】

4、令和7年度 内部研修・資格取得等

《内部研修》令和7年度 職員研修【別紙資料】
《資格取得等》介護福祉士3名、介護福祉士実務者研修修了3名
介護支援専門員0名 社会福祉士1名

5、職員の福利厚生

職員健康診断・腰痛検査(各年2回)及びインフルエンザ予防接種の実施、人間ドック補助(1名)
永年勤続表彰20年(3名)/10年(10名)、誕生日プレゼントの贈呈(全職員)

6、その他

- ・長寿園 特殊浴1台購入
- ・第3社員寮(城北4丁目6番地)建築、不動産取得
- ・DSリーふ(谷町4丁目)不動産取得 駐車場・車庫整備
- ・遠隔監視システム(アームス)長寿園、長寿の郷計16台の追加購入
- ・特定技能実習制度(介護)1号特定技能外国人の受け人3名

令和7年度 職員研修

社会福祉法人長寿幸元会

★職員研修は3年1ケールの計画とする。

(1年目 新人、2年目 リーダー・役職等、3年目 中堅や資質向上に関する内容)

★コロナ禍にて、外部研修等はオンライン活用し、内部研修は感染対策を万全にして行う

日時	対象	科目	内 容 ・ 講 師
4月4日(金)	全職員	職員全体会議・研修(感染症①・褥瘡・看取り・認知症・身体拘束①・虐待①・リスクマネジメント①・プライバシー保護・法令順守・ハラスメント等の内容より)	
4月～	新採用職員	新採用職員研修(接遇、介護技術、医療、制度、ケアプラン等) *無資格者は認知症基礎研修(eラーニング受講)	
4月20日(日)	全職員	災害・BCP	「災害対策に関する訓練」停電時訓練 BCP訓練①
5月19日(月)	全職員	災害	「自衛避難訓練」～火災想定避難訓練～
5月20日(火)	全職員	災害・感染・BCP	「災害時感染対策に関する研修①」～災害時のトイレの手順～感染症BCP研修① 災害時BCP研修①
5月21日(水)	新人職員等	接遇	「介護における接遇マナー」 講師:福井県医療福祉専門学校
6月18日(水)	新人職員等	介護概論・技術①	「介護の基本」 講師:福井県医療福祉専門学校
6月23日(月)	全職員	災害・BCP	「水害予報時の非常食・備蓄準備研修」BCP研修②
6月24日(火)	全職員	水害	「水害時避難訓練」長寿園・長寿の郷合同連携訓練
6月27日(金)	栄養・職員	災害・BCP	「他施設連携食事提供訓練」災害BCP訓練②
7月16日(水)	新人職員等	介護概論・技術②	「認知症」 講師:福井県医療福祉専門学校
7月28日(月)	全職員	災害・BCP	「災害対策に関する研修」福祉施設 災害BCP研修③
8月19日(火)	全職員	感染・BCP	「感染対策に関する訓練」ゾーニング・防護服着脱訓練 感染BCP訓練①
8月20日(水)	新人職員等	介護概論・技術③	「食事」 講師:福井県医療福祉専門学校
9月3日(水)	全職員	災害対策	BCP他施設の取り組み研修 災害BCP研修④
9月17日(水)	新人職員等	介護概論・技術④	「移乗・移動・体位変換・安楽な姿勢」 講師:福井県医療福祉専門学校
10月15日(水)	新人職員等	介護概論・技術⑤	「整容(着替え)・入浴・排泄」 講師:福井県医療福祉専門学校
10月21日			「感染対策に関する研修」～感染発生時の

10月21日 (火)	全職員	感染・BCP	「感染対策に関する研修」～感染症患者発生時の手順と対応～ 感染BCP研修②
11月19日 (水)	新人職員等	介護概論・技術⑥	「身体拘束・虐待」 講師：福井県医療福祉専門学校
11月27日 (水)	全職員	災害・BCP	「夜間想定避難訓練&災害対策に関する訓練」 夜間火災避難後のBCP 災害BCP訓練②
12月17日 (水)	新人職員等	医学一般①	「感染症」 講師：福井県医療福祉専門学校
1月21日 (水)	新人職員等	医療一般②	「褥瘡」 講師：福井県医療福祉専門学校
2月17日 (火)	全職員	感染・BCP	「感染対策に関する訓練」ノロウイルス・吐物処理とその後の対応 感染症BCP訓練②
2月18日 (水)	新人職員等	医療一般③	「看取り」 講師：福井県医療福祉専門学校
3月4日 (水)	全職員	口腔衛生研修①	「口腔衛生管理強化に伴う研修：第1回」 講師：さかい生協歯科 衛生士：谷口氏
3月6日 (金)	全職員	事例発表会	法人より3事例・富士産業より1事例の発表
3月18日 (水)	全職員	口腔衛生研修②	「口腔衛生管理強化に伴う研修：第2回」 講師：さかい生協歯科 衛生士：三澤氏

令和7年度

介護老人福祉施設 長寿園

事業報告書

I. 事業内容

ユニット型介護老人福祉施設の設置運営	定員 100名
短期入所生活介護事業所（ユニット型個室）の設置運営	定員 21名
短期入所生活介護事業所（空床型）の設置運営	
居宅介護支援事業所の設置運営	

II. 施設サービスの基本方針（長寿園）

法人理念の基、令和7年度は下記の基本方針を明確にし、サービス方針の徹底をはかった。

〈基本方針〉

1.働きやすい施設づくりと実践

- ①業務の効率化による人員配置率の適正化
- ②ICTの活用による利便性
- ③人材の確保、定着、育成
- ④研修活動の充実
- ⑤外国人労働者の受け入れ

2.安心して安全なゆとりのあるサービスの継続

- ①ノーリフティングケアの実践
- ②認知症介護の充実と専門性の追求
- ③看取り看護の充実
- ④ケアプランの充実と実践
- ⑤機能訓練によるADL維持
- ⑥四季に沿った企画の実践

3.地域貢献

- ①地域住民、ご家族を交えた企画の実地
- ②地域の高齢者活動の拠点づくり
- ③高年齢者の働き場づくり

4.財務基盤の安定

- ①適度な自己資金を確保する
- ②人件費の計画的な運用
- ③収入を確保する
- ④外部の財産分析を活用

上記の方針を基本に、入居者、利用者の方、お一人お一人がその方らしく、安心とゆとりを持って生活していただけるよう、専門職としての資質向上と、4つのスローガンを掲げ顧客価値が高められるよう、自己啓発に努めた。また、地域密着型施設との連携を強化し、組織の変更と会議等の統一を図った。

Ⅲ、直接援助サービスの実施

(1) 食事サービス

四季を感じられる食事イベントや献立を組みご利用者の楽しみや健康維持に努める。

給食管理については「食べることは生きること」として「安全でおいしい食事提供」を基本に、毎日の食事提供に細心の注意を払っている。

温冷配膳車を使用し、適温での食事提供と衛生管理の徹底を図っている。

栄養管理については各ユニットの介護員、担当ナース等の専門的視点からの情報を基に、ご入居者個々人の身体的状況、栄養状態を把握。

体調維持と改善に向け低栄養リスクが高い方にはミールラウンドを頻回に行い、栄養ケア計画書を作成。ご入居者の家族の同意のもと多職種協働で取り組んでいる。

栄養ケアの目的、目標は、

- ・多職種と連携し各ご利用者の栄養状態を確認、変化が見られる場合には迅速な対応を行い、悪化防止・改善・QOL向上を図ること。
- ・普段および災害時でも食事を提供できる準備を行い、ご利用者の満足度向上と健康寿命の伸延を図ること。

給食委員会

(特養・短期入所) 毎月 第2火曜日 14:00～ (通所介護) 年2回実施

目的と目標：ご入居者様・ご利用者様が安全で、食べやすい食事摂取ができる。

低栄養リスクの軽減・体調の維持ができることで生活の質を上げる。

給食委員：(特養・短期入所・通所介護) 長寿園介護職、看護師、長寿の郷介護職、通所介護職
富士産業栄養士、施設管理栄養士

毎月、各委員と目的、目標に向かって改善。改善時にスムーズな食事提供が行えるよう調整
ご利用者の満足度向上・職員の栄養に関する知識向上・事故防止を図った。

(2-1) 令和7年度 お楽しみランチ実施 (特養・ショート)

4月	苺のヨーグルトパフェ	12月	クリスマス忘年会
7月	鰻の蒲焼	1月	新年祝賀会
9月	敬老会	2月	ふるさとの日
11月	刺身盛	3月	ネギトロ丼

(2-2) 特別間食の提供・喫茶

6月	喫茶	8月	かき氷
7月	溶けないアイス	9月	おはぎ
7月	かき氷	10月	喫茶
8月	喫茶		

手作りおやつは、各ユニット・ショートステイ共に計画し、実施している。

(2-3) 常食イベント（お食事処 幸元）

6月	焼き飯・オムライスの選択	9月	お好み焼き
7月	混ぜご飯・細うどん		

(2-4) 特別職員食 職員の意欲向上・福利厚生・人材確保の目的で実施

4月	鶏のから揚げ	10月	ポークステーキ
5月	鶏丼	11月	刺身定食
6月	エビチリ	12月	ブルコギ丼
7月	うな丼	1月	海鮮丼
8月	ステーキ丼	3月	ステーキ丼
9月	焼肉炒飯		

(3) LIFE による栄養管理の変化

低栄養リスク／日時	R7.2	R8.2
低リスク	24%	36%
中リスク	61%	59%
高リスク	15%	5%

2) 医療サービス

24時間オンライン体制の強化を図るため、夜間・緊急時の連絡対応マニュアル、看取り介護対象者の夜間時における対応マニュアル、夜間時における利用者の体調変化時の対応マニュアル等を整備し、急変時の介護職との連携を図った。また、看取り介護の研修を行い、利用者のご家族と協力した看取りがおこなえるよう努めた。利用者の重度化に対応するための研修を行い、早期対応に努めた。褥瘡対策委員会、感染症対策委員会を開催し、施設内の衛生管理に努めた。

コロナ感染対策として環境整備、マスク、手洗い換気に努め、職員の感染対策の研修、実施指導を施行 感染対策の意識を高めた、

月利用者入院、通院状況

1、＜入院状況＞ 令和7年4月～令和8年3月

月	内科	外科	精神科	その他	計
4月	0	0	0	0	0
5月	2	0	0	0	2
6月	1	1	0	0	2
7月	1	2	0	1	4
8月	2	1	1	1	5
9月	2	0	0	0	2
10月	2	0	0	0	2
11月	2	1	0	0	3
12月	1	0	0	1	2
1月	2	0	0	0	2
2月	1	0	1	0	2
3月	1	0	0	0	1
計	17	5	2	3	27

2、＜月別往診、受診状況＞ 令和7年4月～令和8年3月

	内科		皮膚科		歯科		泌尿器		耳鼻科		精神科		眼科		整形		外科		婦人科		計	
	往	受	往	受	往	受	往	受	往	受	往	受	往	受	往	受	往	受	往	受	往	受
4月	230	1	115	0	3	0	0	1	0	0	11	1	0	0	0	1	0	1	0	0	359	5
5月	230	2	115	0	2	0	0	0	0	1	9	3	0	0	0	0	0	3	0	0	356	9
6月	229	1	114	0	5	0	0	2	0	2	12	0	0	0	0	1	0	3	0	0	360	9
7月	229	1	115	0	1	0	0	3	0	0	14	3	0	0	0	4	0	4	0	0	359	15
8月	226	4	112	0	2	0	0	1	0	0	13	3	0	0	0	8	0	9	0	0	353	25

9月	228	3	114	0	13	0	0	0	0	0	12	1	0	1	0	3	0	3	0	0	367	11
10月	226	4	114	0	14	0	0	0	0	0	4	1	0	0	0	6	0	0	0	0	358	11
11月	222	4	111	0	5	0	0	3	0	0	7	1	0	0	0	4	0	10	0	3	345	25
12月	224	3	112	1	3	0	0	2	0	0	9	1	0	0	0	0	0	7	0	1	348	15
1月	227	5	114	1	7	0	0	3	0	0	10	2	0	1	0	0	0	3	0	0	358	15
2月	224	2	111	1	6	0	0	3	0	0	14	2	0	0	0	2	0	5	0	1	355	16
3月	223	1	112	1	1	0	0	1	0	0	11	1	0	0	0	3	0	2	0	0	347	11
計	2718	30	1359	4	62	0	0	19	0	3	126	19	0	2	0	32	0	50	0	5	4265	167

利用者 健康診断 令和7年 9月 30日 (園) 9月 26日 (郷)

〃 インフルエンザ予防接種 令和7年 10月 30日、11月 13・27日(園)

令和7年 10月 16日 (郷)

コロナワクチン予防接種 令和7年 11月 24日 18名 (園)

令和7年 10月 16日 1名 (郷)

<職員健康管理>

- 1、職員健康診断 第1回 令和7年 3月 25・26日
- 第2回 令和7年 11月 4・5日
- 2、職員腰椎検査 第1回 令和7年 3月 25・26日
- 第2回 令和7年 11月 4・5日

3、職員インフルエンザ予防接種 令和7年 10月 30日

4、婦人科検診

3、<機能訓練>

個別機能訓練計画を作成し、ご家族の承認を頂きながら訓練室での訓練と、居室における ROM 訓練の充実を図った。ショートステイ・デイサービス利用者の訓練時間を組み入れ、在宅サービスの充実を図った。

<令和7年度機能訓練実施表>

※居室にての個別機能訓練含む

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人 数	2586	2825	2790	2780	2716	2556	2478	2367	2327	2671	2,519	2436	31051
一日平均	86人	91人	93人	90人	88人	85人	79人	78人	75人	86人	90人	78人	1019
実 働	30日	31日	30日	31日	31日	30日	31日	30日	31日	31日	28日	31日	365日

<訓練項目>

訓 練 項 目	
滑車、巧緻訓練	スプーンつまみ 箸つまみ
RAJA	紐ほどき
サンディング、マイクロ波、立位訓練 平行棒内歩行訓練、階段の昇降訓練、 足ふみ訓練、可動域訓練、尻浮かし運動	

(6) 感染防止対策

褥瘡・感染症については、褥瘡・感染症対策委員会を開催し、継続的に利用者の状態の把握に努めた。

<感染症対策委員会>

月 日	検 討 内 容
4月 15日(火)	感染症対策委員選出
5月 20日(火)	レッドゾーンの状況報告 ノロウイルス・新型コロナウイルスの対応・対応方策について 居室対応や抗原検査対象者の見直し
8月 19日(火)	レッドゾーンの状況報告 ノロウイルス・新型コロナウイルスの対応・対応方策について グレー・レッドゾーン発生時の対応、見直し
12月 23日(火)	レッドゾーンの状況報告 感染症・BCP 訓練 嘔吐時の処理、防御服着用実地
2月 18日(火)	レッドゾーンの状況報告 感染症・BCP 研修 嘔吐処理、防御服着用最終確認 レッドゾーン対応の見直し・変更 ノロウイルス対策 嘔吐時の処理物品の補充・確認

<褥創対策委員会> <安全対策委員会>

月 日	検 討 内 容
4月19日(火)	褥創者、ハイリスク者の報告、褥創防止対策。
5月20日(火)	褥創者の報告、対策、発生ハイリスク者報告
8月19日(火)	褥創者の報告、対策、発生ハイリスク者報告
12月23日(火)	褥創者の報告、今後の検討
2月18日(火)	褥創者の報告、今後の検討

(3) 文化活動・レクリエーション

施設利用者の文化活動・レクリエーションについては、余暇時間を活用し声を出す、脳を使う、手先の仕事等を取り入れたレクリエーションを実施した。土曜、日曜はゆとりの時間を設け、コミュニケーションの充実を図った。コロナ禍のため、外部講師を招いての行事や外食やショッピングは中止し、ユニット・フロア内でのイベント等を工夫して提供した。

〈主な行事等〉

4月	お花見外出		
5月	お茶会	11月	そば会
6月	ほっこり亭行事	12月	クリスマス忘年会・居酒屋
9月	敬老会	1月	新年祝賀会、居酒屋
10月	秋祭り	3月	居酒屋

(4) 苦情解決

サービス利用者、ご家族、地域住民の方からの苦情（ご意見・ご要望）については、施設内マニュアルに沿って丁寧に対応、解決を図っている。

令和7年度は苦情受付担当者が報告書を作成した事例が5件あり（ショート含む）、各部署会議等で原因や状況を分析し、苦情申出人への説明を丁寧に行い解決されている。（申し出人が第三者委員へ報告や立会いを不要とされたため、連絡等は行わず。）

1) 令和7年5月8日

「床頭台に埃がかぶっていたので、拭いときました。」

⇒面会後に、引取り人より申し出あり。その場で職員が謝罪する。

再発防止のため、全職員に各居室内の清掃の連絡実施。

2) 令和7年4月26日

「なんでこんな髪型にしたのですか？」

⇒引取り人より申し出あり。引取り人に職員が謝罪する。

家人の要望を聞き取り、対応を検討。髪師に伝言し対応を依頼。

ただし、ニュアンスがうまく伝わらないなどの場合には、家人が行きつけの美容室などに連れて行ってもらうことを話し合い承諾得る。

3) 令和7年12月28日

「こんな時に、マスクとかそんなこと言っている場合じゃない。」

⇒引き取り人より申し出あり。本人が呼吸停止され、家人が来園される。

職員が施設のルールに沿ってマスク着用を促すも、興奮されマスク着用を拒否されて居室に上げられる。施設のルールとしてマスク促しは継続。家族が拒否する場合

は無理強いすることなく居室に行ってもらおう。

4) 令和8年1月11日

「Wi-Fi はいつ使えるようになるんや?」「おまえらがちゃんとつたえていないのではないか?」

ご利用者から申し出有。2か月前に本人から家族に依頼するも持参されない。職員が家族に連絡するも、契約に時間がかかっていると返答有。何度家人に連絡するもポケット Wi-Fi を持参されず本人苛立ちあり、職員に当たるようになる。

⇒2月18日に相談員が娘と本人が直接話し合う場をセッティングする。

1か月経過してもポケット Wi-Fi 届かず、催促の電話をかけるも契約に時間がかかっていると返答有。4月5日にポケット Wi-Fi が届き、本人も納得される。

5) 令和8年3月16日

「通夜や葬儀にだれも参列しに来ず、誠意はないのですか?」

⇒引受人から電話で申し出あり。荷物受け渡し時に引受人の思いを傾聴。コロナ禍以降通夜や葬儀の参列はご遠慮させていただいていることを説明し納得いただく。

(5) 介護事故予防対策 (SS含む)

施設内で発生した事故や未然に防いだ事例はすべて文書で明らかにし、原因究明や今後の対策を検討、全員に周知している。また年1回は報告書の統計調査を行い、傾向と対策を今後の事故減へと生かしている。

月別事故件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事故数	21	22	19	25	22	19	17	17	17	19	18	21	237
前年度	17	18	27	25	15	27	20	23	32	30	17	34	285

時間帯別事故件数

時間	0:00～2:00	2:00～4:00	4:00～6:00	6:00～8:00	8:00～10:00	10:00～12:00
件数	6	5	6	19	33	36
時間	12:00～14:00	14:00～16:00	16:00～18:00	18:00～20:00	20:00～22:00	22:00～24:00
件数	30	35	31	20	9	7

事故の種別

種別	転倒	転落	服薬・医療ミス	誤食・異食	その他
件数	30	60	48	8	3
種別	職員ミス(加害)	利用者による自傷	利用者加害	行方不明	皮膚トラブル
件数	48 (206)	11	0	0	29

(6) 施設内研修および会議

会 議 ・ 研 修 名	開 催 日 時	参 加 者
スタッフ会議	毎月第3週水曜日	施設長、事務長、各チーフ等
給食会議	毎月第2火曜午後2時～	栄養士・富士産業等
リーダー会議	1回／月	介護チーフ、リーダー
介護グループ会議	各1回／月	介護員全員
ケアカンファレンス	月末週 随時	各部署担当者
人所時カンファレンス	随時	各部署担当者
退院時カンファレンス	随時	各部署担当者

V、地域社会との連携

1、地域との交流状況

月	来 園 者	内 容	人数
4 月	丸岡町理容組合	理容	4 名
5 月	丸岡町理容組合	理容	6 名
6 月	丸岡町理容組合	理容	10 名
7 月	丸岡町理容組合	理容	6 名
8 月	丸岡町理容組合	理容	6 名
9 月	丸岡町理容組合	理容	8 名
10 月	丸岡町理容組合 秋祭り 長畝小町探検訪問	理容 歌手 長畝小2年生徒・教員	6 名 15 名
11 月	丸岡町理容組合	理容	4 名
12 月	丸岡町理容組合	理容	8 名
1 月	丸岡町理容組合	理容	6 名
2 月	丸岡町理容組合	理容	6 名

3 月	丸岡町理容組合	理容	10 名
-----	---------	----	------

Ⅶ、資料

(1) 令和7年度介護老人福祉施設別利用状況

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	210	217	158	155	174	180	186	152	155	155	125	131	1998
要介護4	1236	1302	1252	1364	1313	1293	1347	1297	1379	1350	1214	1424	15771
要介護5	1500	1022	1587	1597	1578	1454	1518	1460	1526	1559	1416	1528	18411
旧措置1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旧措置2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旧措置3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	3012	3,141	2,997	3,116	3,065	2,927	3,051	2,909	3,060	3,064	2,755	3,083	36,180
	2,993	3,110	3008	3,107	3,122	3,012	3,088	3,018	3,084	3,040	2,713	3,113	30,408

* 計の下段は令和6年度の値

(2) 月別利用者数

	1 日現在の入所者数	月内の異動（再入所含む）	
		入 所	退 所
4 月	100 名	4 名	2 名
5 月	102 名	0 名	2 名
6 月	101 名	3 名	3 名
7 月	101 名	1 名	4 名
8 月	98 名	4 名	4 名
9 月	98 名	6 名	5 名
10 月	98 名	4 名	4 名
11 月	98 名	6 名	6 名
12 月	98 名	3 名	4 名
1 月	97 名	4 名	2 名
2 月	99 名	4 名	4 名
3 月	99 名	5 名	5 名

(3) 年齢別男女利用者数 (R8.3.31 現在)

年 齢	男	女	合 計
～ 6 5 歳未満	0 名	0 名	0 名
6 5 歳以上～ 7 0 歳未満	2 名	1 名	3 名
7 0 歳以上～ 8 0 歳未満	6 名	6 名	1 2 名
8 0 歳以上～ 9 0 歳未満	1 2 名	2 3 名	3 5 名
9 0 歳以上～ 1 0 0 歳未満	6 名	4 0 名	4 6 名
1 0 0 歳以上	0 名	4 名	4 名
合 計	2 6 名	7 4 名	1 0 0 名

(4) 要介護度別利用者数 (R8.3.31 現在)

	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合 計
男	0 名	0 名	2 名	1 2 名	1 2 名	2 6 名
女	0 名	0 名	3 名	3 5 名	3 6 名	7 4 名
合計	0 名	0 名	5 名	4 7 名	4 8 名	1 0 0 名

(5) 令和 7 年度短期入所生活介護利用状況

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	1 0 月	1 1 月	1 2 月	1 月	2 月	3 月	計
予防 1	0	0	0	0	0	0	2	3	0	0	0	0	5
予防 2	0	0	0	0	0	13	3	3	3	3	3	0	28
要介護 1	22	17	27	19	36	25	58	49	55	17	36	35	390
要介護 2	33	21	32	32	32	20	42	31	22	24	17	29	335
要介護 3	147	137	114	120	136	151	149	172	178	182	159	167	1812
要介護 4	229	248	256	277	229	202	264	203	245	258	258	271	2940
要介護 5	120	155	125	95	101	87	31	75	77	74	51	83	1074
計	551	578	554	543	534	498	549	536	580	558	524	585	6590
	550	546	542	568	541	569	555	557	564	566	513	550	6621

1 日平均利用者数 1 8 . 1 名

* 計の下段は令和 6 年度の数値

(6) 短期入所生活介護登録者数

介 護 度	登録者数
介護予防 1	2 名
介護予防 2	1 名
要介護 1	31 名

要介護 2	13 名
要介護 3	16 名
要介護 4	17 名
要介護 5	7 名
計	87 名

令和 7 年度 長寿園居宅介護支援事業所 事業報告書

(1) <令和 7 年度給付管理者数一覧>

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
予防プラン数	7	8	9	11	12	11	11	11	11	11	10	11	123
給付管理数	148	152	153	156	155	161	164	168	169	165	165	167	1923
計	155	160	162	167	167	172	175	179	180	176	175	178	2046
	157	163	168	177	176	170	152	140	143	141	151	152	1890

下段は令和 6 年度の数値

令和7年度

長寿園デイサービスセンター りらく

事業報告書

事業内容

通所介護事業所の設置運営

定員 40名 (大規模型Ⅰ)

令和7年年度は各種行事活動や四季を感じていただく屋外での活動・運動をコロナ禍前まで戻せるよう企画・運営を実施した。感染対策には充分注意を行ない集団感染を防止できた。

新規ご利用者獲得に努め、空き状況の確を随時行い、空きが出た状況を把握し各居宅介護支援事業所との情報共有に努めた。

業務内容の見直しを行ない、業務の効率化を図り無駄のない体制作りが出来るように取り組みを行なった。また各職種が連携し効率の良い業務が実践できサービスの質の向上に繋がる様な取り組みを実践した。

(1) 文化活動・レクリエーション

文化活動・レクリエーションについては、感染症対策に注意しながらコロナ禍前の活動に戻れるように外出行事を再開し、季節に応じた場所への運動を兼ねた行事を企画、実行を行った。施設内でのレクリエーションや脳トレや作業活動など等は従来の形に戻り、クラブ活動や小集団、集団でのレクリエーションを提供した。

(2) 苦情解決

サービス利用者、ご家族、介護支援専門員、地域住民等からの苦情やご意見・ご要望についてはマニュアルに沿って丁寧に対応、解決を図っている。

令和7年度苦情受付件数・・・3件

(3) 介護事故予防対策

事業所内外で発生した事故や未然に防いだ事案は文書で明らかにし、原因の究明や今後の対策の検討を行ない全職員に周知している。

令和7年度

介護事故発生件数・・・3件

ヒヤリハット件数・・・0件

(4) 感染症対策

通所介護事業所という事で不特定多数の方が集まる場での感染対策を実施、継続し常に感染者がいるという感覚を持ち、有症状者への早期発見、対応を行ないながらサービスの提供を心掛けた。

(5) 職員研修

施設内研修（中堅職員研修）をはじめ、一部外部（ZOOM 含む）への参加

(6) 災害への備えづくり

坂井市合同の水害を想定した災害訓練の実施、災害を想定した訓練や研修の実施を行ないながらマニュアルの見直しを行ない今後の課題を見つけ出した。

(7) 地域との交流状況

ボランティアは現在活動がありません。

レクリエーション委託・・・月に5回程度

散髪サービス（木村理髪店）・・・毎週火曜日から金曜日

(8) 各種委員会・研修活動(一部抜粋)

項目	日時	内容
災害情報報告訓練	5月23日	災害被害報告訓練
坂井市避難確保計画訓練	6月24日	災害被害報告訓練
看護職員研修	10月9日	福祉現場での看護師の役割
東海北陸ブロック大会	10月3日	通所分科会参加
看護職員研修	10月24日・12月2日	看護職員の役割りと責務
虐待防止研修	10月27日～	虐待防止対策
感染症対策訓練	11月10日	アンケート実施
認知症研修	12月18日	BPSD 対応
カスタマーハラスメント	令和8年3月6日	ハラスメント対策
県老協協事例報告会	令和8年3月10日	事例報告会

(9) 会議・委員会

デイサービス会議	毎月第4水曜日
デイサービスチーフ会議（りらく・りんどう・りーふ）	毎月第2金曜日
スタッフ会議	毎月第3水曜日
在宅委員会	毎月第3水曜日
給食委員会	随時必要に応じて
運転手会議	3ヶ月に1回

(10) 職員配置

職種	管理者	生活相談員	介護職	看護職	機能訓練士	運転手	その他	計
人員	1	2	9（5）	2（1）	1（1）	4（4）	4（4）	21（13）

（ ）内はパート職員

【資料】

(1) 令和7年度の利用者数一覧 (延べ人数)

<大規模型1>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業対象者	18	16	14	17	17	10	10	17	16	14	14	17	180
要支援1	7	11	10	6	8	8	10	8	8	8	8	8	100
要支援2	30	21	19	23	21	21	21	21	23	20	26	22	268
要介護度1	344	365	328	342	354	368	410	371	399	357	371	404	4402
要介護度2	194	216	198	217	210	168	195	183	202	160	157	203	2273
要介護度3	155	167	156	131	116	126	138	121	133	121	146	156	1658
要介護度4	88	113	100	107	126	94	90	54	60	25	31	49	937
要介護度5	41	48	61	65	62	69	56	62	67	49	47	33	660
計	877	957	886	908	914	864	930	837	908	754	800	892	10527
	855	979	883	953	957	839	853	883	928	900	770	873	10643

※下段は令和6年度の数値

(2) 要介護度別利用者数 (令和8年3月31日現在)

	事業対象	支援1	支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	0	1	17	8	3	2	0	31
女	2	2	2	27	12	9	3	4	61
合計	2	2	3	44	20	12	5	4	92

(平均要介護度1.8)

(3) 文化活動、レクリエーション

月 日	行 事 内 容
R6 4月	お花見外出 (ドライブ)
	調理クラブ
5月	お花見外出 (ドライブ)
	おやつバイキング
6月	調理クラブ
7月	ドライブ外出
	かき氷
8月	調理クラブ
9月	秋祭り
10月	ドライブ外出
11月	ドライブ外出
12月	調理クラブ
	年忘れビンゴ大会
R8 1月	調理クラブ
2月	調理クラブ
3月	調理クラブ

令和7年度

長寿園デイサービスセンター りんどう

事業報告書

事業内容

通所介護事業所の設置運営 定員 24名 土曜日（15名）
「通常規模型」

令和7年度は各種行事や屋外でのイベント、外出行事等をコロナ禍前までの状態にほぼ戻す事ができた。数年ぶりに屋外での流しそうめんを実施できご利用者に楽しむイベントが実施できた。

新規ご利用者獲得に向け、空き状況の確認を随時行い、空きが出た状況を把握し速やかに居宅介護支援事業所への情報の提供に努めた。また各居宅支援事業所との連携強化に努めご利用者の情報共有、新規ご利用者の依頼に速やかに対応を実施した。

業務内容の見直しを行ない、各職種の業務内容を明確にして業務の効率化、サービスの質の向上に向け取り組んだ。各職種の専門分野強化に向け外部研修に積極的に参加を行ない知識の向上に向け取り組みを行なった。

（1）文化活動・レクリエーション

文化活動・レクリエーションについては、感染症対策に注意しながらコロナ禍前の活動に戻れるように外出行事を再開し、季節に応じた場所への運動を兼ねた行事を企画、実行を行った。施設内でのレクリエーションや脳トレや作業活動など等は従来の形に戻り、クラブ活動や小集団、集団でのレクリエーション、外部レクリエーション指導者に週に2回程度のレクリエーションの実施を依頼している。

（2）苦情解決

サービス利用者、ご家族、介護支援専門員、地域住民等からの苦情やご意見・ご要望についてはマニュアルに沿って丁寧に対応、解決を図っている。

令和7年度苦情受付件数・・・0件

（3）介護事故予防対策

事業所内外で発生した事故や未然に防いだ事案は文書で明らかにし、原因の究明や今後の対策の検討を行ない全職員に周知している。

令和7年度

介護事故発生件数・・・ 9件

ヒヤリハット件数・・・ 1件

(4) 感染症対策

通所介護事業所という事で不特定多数の方が集まる場での感染対策を実施、継続し常に感染者がいるという感覚を持ち、有症状者への早期発見、対応を行ないながらサービスの提供を心掛けた。

(5) 職員研修

施設内研修（新人研修）をはじめ、一部外部（ZOOM 含む）への参加

(6) 災害への備えづくり

坂井市合同の水害を想定した災害訓練の実施、災害を想定した訓練や研修の実施を行ないながらマニュアルの見直しを行ない今後の課題を見つけ出した。

(7) 地域との交流状況、外部サービス

ボランティアは現在活動がありません。

散髪サービス（木村理髪店）・・・毎週火曜日から金曜日

レクリエーション委託・・・月に5回程度

丸岡祭りの際の御神輿依頼

(8) 各種委員会・研修・訓練活動等（一部抜粋）

項目	日時	内容
災害情報報告訓練	5月23日	災害被害報告訓練
坂井市避難確保計画訓練	6月24日	災害被害報告訓練
東海北陸ブロック大会	10月3日	通所分科会参加
虐待防止研修	10月27日～	虐待防止対策
感染症対策訓練	11月10日	アンケート実施
認知症研修	12月18日	BPSD 対応
カスタマーハラスメント	令和8年3月6日～	ハラスメント対策
県老協事例報告会	令和8年3月10日	事例報告会

(9) 会議・委員会

デイサービス会議	毎月第3水曜日
デイサービスチーフ会議（りらく・りんどう・リーふ）	毎月第2火曜日
スタッフ会議	毎月第3水曜日
在宅委員会	毎月第3水曜日
給食委員会	随時必要に応じて
運転手会議	3ヶ月に1回程度

(10) 職員配置

職種	管理者	生活相談員	介護職	看護職	機能訓練士	運転手	その他	計
人員	1	2（兼）	5（2）	2（2）	2（兼）	1（1）	5（5）	15

（ ）内はパート職員

【資料】

(1) 令和7年度の利用者数一覧（延べ人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業対象者	17	18	21	23	19	21	18	16	17	16	16	9	211
要支援1	9	8	7	10	7	8	11	9	13	11	11	13	117
要支援2	9	8	9	9	8	12	13	9	13	12	17	21	140
要介護度1	347	362	370	373	337	355	386	335	355	301	242	328	4091
要介護度2	100	107	98	108	102	99	78	73	99	89	96	98	1147
要介護度3	39	35	40	54	38	49	53	52	43	42	41	36	522
要介護度4	16	0	0	3	3	0	0	0	0	0	11	11	44
要介護度5	0	0	0	0	0	0	0	3	0	8	0	0	11
計	537	538	545	580	514	544	559	497	540	479	434	516	6283
	525	543	508	512	454	465	528	514	557	516	498	538	6158

※下段は令和6年度の数値

(2) 要介護度別利用者数（令和8年3月31日現在）

	事業対象	支援1	支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	0	0	5	0	0	0	0	5
女	1	3	3	22	7	4	1	0	41
合計	1	3	3	27	7	4	1	0	46

（平均要介護度 1.3）

(2) 文化活動、レクリエーション

月 日	行 事 内 容
R7. 4 月	お花見外出（あわら市あらた坂、女形谷）
	調理クラブ（関東風さくら餅）
5 月	外出行事（丸岡城マチヨリマーケットへ買い物）
	調理クラブ（たこ焼き）
	畑の苗植え
6 月	調理クラブ（フルーツヨーグルトパフェ）
7 月	調理クラブ（フルーツポンチ）
	流しそうめん・かき水
8 月	調理クラブ（豆腐抹茶白玉パフェ）
	りんどう夏祭り
	畑の収穫
9 月	調理クラブ（サツマイモ団子）
	運動会
10 月	外出行事（宮ノ下コスモス広苑）
	調理クラブ（生クリーム入り栗どら焼き）
11 月	調理クラブ（リンゴの蒸しパン）
	外出行事（あわら市足湯・紅葉ドライブ）
12 月	調理クラブ（ベビーカステラ）
	クリスマス会・ビンゴ大会
R8. 1 月	調理クラブ（豆腐入り白玉ぜんざい）
	新年行事・福笑い・新春書初め
2 月	調理クラブ（フルーツクレープ）
	節分行事
3 月	調理クラブ（ロールケーキ・甘酒）
	ひな祭り

令和7年度

機能訓練特化型 長寿園デイサービスセンターリーフ

事業報告書

事業内容

通所介護事業所の設置運営

定員 午前19名 午後19名

各居宅介護支援事業所との連携を密に行ない、広範囲な地域の新規ご利用者獲得に努めた。事業所内での活動の様子を、広報誌を活用し各居宅介護支援事業所へ広報誌アピール協会に努めた。

機能訓練のプログラム、訓練時間等を見直しご利用者に喜ばれる訓練内容検討、実施した。介護補助員の活用や柔道整復師によるマッサージサービスの追加など業務内容の改善、サービスの質の向上に努めた。

年間計画での外出行事を企画し屋外を歩行してのお花見や買い物など屋外で楽しみながら実際の公共の場での歩行訓練を実施し、訓練意欲の向上、身体機能の維持・向上、対人の場の提供に努めた。

(1) 文化活動・レクリエーション

機能訓練特化型デイサービスを生かし屋外での訓練を行う目的で外出する機会を計画的に設け気分転換を図りながら運動が行えるように取り組んだ。また介護補助員を採用し脳トレやレクリエーション活動の充実を図った。

(2) 苦情解決

サービス利用者、ご家族、介護支援専門員、地域住民等からの苦情やご意見・ご要望についてはマニュアルに沿って丁寧に対応、解決を図っている。

令和7年度苦情受付件数・・・ 1件

(3) 介護事故予防対策

事業所内外で発生した事故や未然に防いだ事案は文書で明らかにし、原因の究明や今後の対策の検討を行ない全職員に周知している。

令和7年度

介護事故発生件数・・・ 2件

ヒヤリハット件数・・・ 0件

(4) 感染症対策

通所介護事業所という事で不特定多数の方が集まる場での感染対策を実施、継続し常に感染者がいるという感覚を持ち、有症状者への早期発見、対応を行ないながらサービスの提供を心掛けた。

(5) 職員研修

施設内研修（中堅職員研修）をはじめ、一部外部（ZOOM 含む）への参加

(6) 災害への備えづくり

坂井市合同の水害を想定した災害訓練の実施、災害を想定した訓練や研修の実施を行ないながらマニュアルの見直しを行ない今後の課題を見つけ出した。

(7) 地域との交流状況

ボランティアは現在活動がありません。

(8) 各種委員会・研修活動

項目	日時	内容
東海北陸ブロック大会	9月3日	通所事例発表
老協ソフトバレーボール大会参加	10月15日	大会参加

(9) 会議・委員会

デイサービス会議	毎月第3水曜日
デイサービスチーフ会議	毎月第2火曜日
スタッフ会議	毎月第3水曜日
在宅委員会	毎月第3水曜日

(10) 職員配置

職種	管理者	生活相談員	介護職	看護職	機能訓練士	運転手	その他	計
人員	1	1	1 (1)	1 (1)	2 (1)	0	2	7

() 内はパート職員

(1) 令和7年度の利用者数一覧

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事業対象者	63	53	49	34	32	30	55	47	59	60	57	63	602
要支援1	60	58	61	73	65	65	63	52	56	43	46	51	693
要支援2	65	66	63	54	51	54	64	53	66	40	45	61	682
要介護度1	165	157	148	171	175	199	231	185	180	170	178	168	2127
要介護度2	78	80	73	80	73	75	78	61	75	59	60	67	859
要介護度3	9	8	7	11	10	11	13	4	5	4	4	5	91
要介護度4	6	0	13	23	21	21	23	20	22	19	20	23	211
要介護度5	0	0	3	0	0	1	5	5	4	0	0	0	18
合計	446	422	417	446	427	456	532	427	467	395	410	438	5283
	340	399	378	449	402	409	489	441	427	393	381	442	4950

※下段は令和6年度の数値

(2) 要介護度別利用者数(令和8年3月31日現在)

	事業対象	支援1	支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	3	3	2	11	9	1	2	0	31
女	7	10	8	14	3	0	0	0	42
合計	10	13	10	25	12	1	2	0	73

(平均要介護度 1.0)

(2) 文化活動、レクリエーション

月 日	行 事 内 容
R7. 4月	屋外歩行訓練外出 お花見(松岡公園)
5月	屋外歩行訓練外出 買い物(喜ね舎)
6月	喫茶イベント
7月	喫茶イベント
	かき氷
8月	喫茶イベント
	かき氷
9月	秋祭り
10月	屋外歩行訓練外出 買い物(喜ね舎)
11月	喫茶イベント
12月	ビンゴ大会
R8. 1月	喫茶イベント
2月	喫茶イベント
3月	喫茶イベント

令和7年度

地域密着型介護老人福祉施設 長寿の郷

事業報告書

I、事業内容

地域密着型介護老人福祉施設 長寿の郷 の設置運営	定員29名
同 短期入所生活介護事業所（併設）長寿の郷 の設置運営	定員11名
認知症対応型通所介護事業所（併設）おもいでな の設置運営	定員36名

II、施設サービスの基本方針（特別養護老人ホーム）

地域密着型介護老人福祉施設 長寿の郷では、施設入居者一人ひとりが住み慣れた地域の中でその人らしく、安心して、ゆとりを持って生活していただけるよう、入居者に寄り添いながらそのニーズを丁寧に確認し、その生活全体を支えるという発想で、サービス体制やその内容を明確に示し、利用者個々の残存機能を維持し、自己決定の権利を尊重した生活を楽しんでいただけるものにしていくため、さらに尊厳を持って自己決定の権利を尊重した生活をしていただけるように細かい配慮を行った。入居者のニーズに基づいた個人的サービス提供がおこなえるよう職員の専門性の向上に努め、組織間の連携強化を図り、入居者のより意欲的な生活を生み出すことを目指し、以下の具体的な事業を行った。

III、具体的な事業とその内容

1 感染症対策

新型コロナウイルスの感染対策については少しずつ対応を緩和してきたが、3月に職員4名、入居者8名のクラスターが発生、重症化、入院となってしまった入居者も数名おられた。家族等の面会については、制限を設けながらも居室での面会を再開した。

2 職員研修の実施

施設内の研修については、職場内での研修（新人研修）をはじめ、ウェブや伝達研修、3月に例年同様に事例発表会を行うことができた。

3 災害への備えづくり

4月の一斉停電の際に発電機を使用しての防災訓練や昨年同様坂井市の災害訓練日に水害を想定した訓練を行い、水嚢を使用した浸水対策やご入居者の避難誘導訓練（垂直避難）を長寿園と合同で実施した。

4 生産性の向上

aams（見守りロボット）の設置台数の増、会議録の音声入力等を活用し業務の簡略化と入居者等の安全確保に努めた。

Ⅳ、直接援助サービスの実施

(1) 入浴サービス

新たに機械浴槽の入替を実施、また皮膚が弱い方、褥瘡がある方を対象に泡シャワーを取り入れた。1階、2階職員の2人での協力体制での入浴を継続、また、浴室内リフトを有効活用し入浴時の抱えない介護を徹底した。

(2) 排泄サービス

入居者一人ひとりの排泄パターンを把握しその方の生活パターンに合わせオムツ交換やトイレ誘導を行った。夜間帯には睡眠優先のため、入居者の状態に合わせて排泄介助の回数を減らし、それに伴い尿取りパットの検討、使用に努めた。

(3) 医療サービス

東外科東医師の指示の下、看護職員中心となり各部署連携し医療サービスの提供を行うことができる。

令和7年度入院、通院状況

1. <入院状況> 令和7年4月～令和8年3月

月	内 科	皮膚科	精神科	整形外科	計
4月	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0
6月	0	0	1	0	1
7月	0	0	1	0	1
8月	0	0	1	0	1
9月	0	0	0	0	0
10月	0	0	0	0	0
11月	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0
2月	2	0	0	0	2
3月	5	0	0	0	4
計	7	0	3	0	10

2. <月別往診、受診状況>

	内科		皮膚科		歯科		泌尿器		耳鼻科		精神科		眼科		整形		外科		婦人科		計	
	往	受	往	受	往	受	往	受	往	受	往	受	往	受	往	受	往	受	往	受	往	受
4月	21	0	21	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	48	0
5月	26	1	23	1	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	52	2
6月	26	1	22	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50	2
7月	26	0	22	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	51	0
8月	26	0	22	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	51	0
9月	26	2	21	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	51	3
10月	24	0	22	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	49	0
11月	25	0	22	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50	0
12月	25	0	21	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	50	1
1月	25	0	20	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	48	0
2月	23	0	21	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	46	1
3月	23	0	20	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	48	1
計	300	4	257	1	10	0	0	0	0	0	24	1	0	0	0	4	0	0	0	0	591	10

3. <機能訓練>

他職種協働における個別機能訓練計画を作成し、ご家族の承認を頂きながら機能訓練スペースでの訓練と、車椅子上や居室において可動域訓練の充実を図った。また昨年同様外部からのPTの指導を受け、看護・介護職員が入居者一人ひとりに必要な運動を継続的に実施した。

<訓練項目>

訓練項目
1. 機能訓練室における訓練内容 ・滑車運動 ・マイクロ波 ・振動マッサージ ・平行棒内歩行、立位訓練 ・階段昇降 ・歩行器での歩行訓練
2. 車椅子、ベッド上での訓練内容 ・関節可動域訓練（上・下肢関節） ・寝返り運動 ・立位訓練 ・移乗訓練 ・前屈運動 ・ラジオ体操など ・ペグ ・洗濯ばさみ、豆つまみ運動など

(5) 文化活動・レクリエーション

春の花見やお茶会、新そば会を職員、利用者にて実施した。また秋祭りでは、数年ぶりに家族にも参加いただき楽しいひと時を過ごすことができた。外部ボランティアによる歌謡ショーや各種模擬店を行った。その他、春の花見やほっこり亭での行事、居酒屋等の行事食についても感染対策を行いながら実施することができた。また、ミュージックケアや喫茶、ハンドマッサージ等のイベントも再開し、おもいでなど合同で実施することができた。

<イベント実施表>

月 日	行 事 内 容
4 月	おたのしみランチ
5 月	春のお茶会
6 月	ほっこり亭行事
7 月	おたのしみランチ かき氷振る舞い
8 月	
9 月	敬老祝賀会 喫茶イベント
10 月	秋祭り
11 月	長寿の郷 新そば会
12 月	クリスマスイベント（忘年会など） 居酒屋
1 月	年賀式 新年祝賀会
2 月	ふるさとの日行事食 喫茶イベント
3 月	寿司会食 居酒屋

(6) 苦情解決

サービス利用者、ご家族、地域住民の方からの苦情（ご意見・ご要望）については、施設内マニュアルに沿って丁寧に対応、解決を図っている。

令和7年度、苦情受付担当者が報告書を作成した事例が2件発生した。苦情解決責任者が懇切丁寧に説明、もしくは謝罪することで解決されている。申し出人が第三者委員へ報告や立会いを不要とされたため、連絡等は行わず。

令和8年1月10日 特養ご家族より

○苦情内容

1月10日に発生した介護事故（ベッドからの転落）について、どうしたらこのような事故になるのか、虐待ではないのか？説明してほしい

○解決までの経過と結果

1月14日に家族来所、その際相談員、介護、看護担当者立ち合いにて事故当時の状況を実際の現場にて説明を行う。説明にある程度は納得した様子がみられたが、後日家族から坂井市高齢福祉課に虐待案件にて連絡を行っている。

1月29日、高齢福祉課担当者2名が来所し、相談員、介護職員から聞き取り調査、現場検証を行う。検証の結果、介護事故として処理され家族にもその旨の連絡を行っている。それ以降家族からの苦情等は聞かれていない。

(7) 介護事故予防対策（SS含む）

施設内で発生した事故や未然に防いだ事例はすべて文書で明らかにし、原因究明や今後の対策を検討、全員に周知している。また年1回は報告書の統計調査を行い、傾向と対策を今後の事故減へと活かしている。

月別事故件数（令和7年4月～令和8年3月）

（下の段はヒヤリハットの件数）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事故	8	5	11	3	4	1	5	5	6	11	5	5	69
ヒヤリハット	3	3	1	1	2	1	3	1	2	1	3	1	22

時間帯別事故・ヒヤリハット件数（皮膚トラブルは除く）

時間	0:00～2:00	2:00～4:00	4:00～6:00	6:00～8:00	8:00～10:00	10:00～12:00
件数	1	2	0	6	7	9
時間	12:00～14:00	14:00～16:00	16:00～18:00	18:00～20:00	20:00～22:00	22:00～24:00
件数	6	13	10	9	4	2

事故の種別 ※（ ）内はヒヤリハット数

種別	転倒	転落	誤嚥	異食
件数	33（12）	10（5）	0	2（2）
種別	利用者間トラブル	器物破損	加害行為	自傷行為
件数	0	0	5	0
種別	服薬ミス	無断外出	皮膚トラブル	その他

件数	16	6(3)	3	6
----	----	------	---	---

(8) 感染防止対策

褥瘡・感染症については、褥瘡・感染症対策委員会を開催し、継続的に利用者の状態の把握に努めた。

<感染症対策委員会>

月 日	検 討 内 容
4月 18日(火)	感染症対策委員選出
5月 21日(火)	感染状況報告、熱発者把握等
8月 20日(火)	感染状況報告、熱発者把握等
12月 28日(火)	感染状況報告、熱発者把握等
2月 18日(火)	感染状況報告、熱発者把握等

<褥創対策委員会> <安全対策委員会>

月 日	検 討 内 容
4月8日(火)	褥創者、ハイリスク者の報告、褥創防止対策。
5月21日(火)	褥創者の報告、対策、発生ハイリスク者報告
8月20日(火)	褥創者の報告、対策、発生ハイリスク者報告 DESIGN 評価法 補助食品の効果・適合者について
12月18日(火)	褥創者の報告、発生ハイリスク者報告、対策
2月18日(火)	褥創者の報告、発生ハイリスク者報告、対策

V、職員の専門性向上のための研修受講状況

(1) 施設内会議

会 議 ・ 研 修 名	開 催 日 時	参 加 者
スタッフ会議	毎月第3週水曜日 15:00～	施設長、事務長、マネージャー 各部室チーフ、管理栄養士
ユニットリーダー会議	第4水曜日 17:00～	マネージャー ユニットリーダー
給食会議	毎月第1火曜日 14:00～	管理栄養士、富士産業、 各給食委員
総務課会議	月1回	事務長、事務員
おもいでな会議	最終火曜日	おもいでな職員
感染・褥瘡対策委員会	第2木曜日 15:00～	看護職、各委員
身体拘束・事故防止対策 委員会	第4木曜日 15:00～	生活相談員、各委員
ノーリフト委員会	第2水曜日 18:15～	各委員

フロアーミーティング	第2水曜日 18:00～	ユニットリーダー、 ユニット職員
ユニットミーティング	月2回	ユニットリーダー ユニット職員
ケアカンファレンス	月末随時 16:00～	ケアマネ、看護職、機能訓練員 栄養士、居室担当
入所時カンファレンス	随時	介護チーム、栄養主任、看護 リーダー、生活相談員
運営推進会議	定例年6回（5・7・9・11・1・3 月）	市町村代表、包括職員、家 族代表、福祉有知権者、施 設長、マネージャー、チーム
入所判定委員会	毎月1回	生活相談員、各委員
災害対策委員会	第4金曜日	マネージャー、管理栄養士
ペーパーレス委員会	毎月1回	チーム、リーダー、看護、事務員

VI資料

（1）令和7年度介護老人福祉施設別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	90	93	90	94	124	120	124	120	112	124	112	142	1345
要介護4	313	360	360	357	352	360	390	376	372	403	348	315	4306
要介護5	208	200	210	232	279	256	264	270	300	248	229	257	2953
計	611	653	660	683	755	736	778	766	784	775	689	714	8604
	805	833	739	776	805	733	742	745	765	778	615	659	8997

下段は令和6年度の数値

1日平均利用者数 23.6名（24.6名）（ ）内は令和6年度の平均

（2）月別利用者数（令和7年4月～令和8年3月）

	1日現在の入 居者数	月内の異動		当該月延人数	備 考
		入 居	死亡退所		
4月	19名	3名	0名	21名	
5月	21名	1名	1名	21名	
6月	22名	0名	1名	22名	
7月	22名	3名	2名	24名	
8月	24名	1名	0名	25名	
9月	25名	0名	1名	24名	
10月	24名	2名	0名	25名	

11月	26名	0名	1名	25名	
12月	25名	0名	1名	25名	
1月	25名	0名	0名	25名	
2月	25名	1名	2名	25名	入院者1名
3月	24名	3名	0名	23名	入院者5名

(3) 年齢別男女利用者数 (令和8年3月31日現在)

年 齢	男	女	合 計
～65歳未満	0名	0名	0名
65歳以上～70歳未満	0名	0名	0名
70歳以上～80歳未満	0名	3名	3名
80歳以上～90歳未満	3名	6名	9名
90歳以上～100歳未満	5名	8名	13名
100歳以上	0名	1名	1名
合 計	8名	18名	26名
平均年齢	89歳	87歳	88歳
最高年齢	96歳	100歳	
平均入所期間	866日		

(4) 要介護度別利用者数 (令和8年3月31日現在)

	非該当	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
男	0名	0名	0名	0名	1名	4名	3名	8名
女	0名	0名	0名	0名	2名	14名	2名	14名
合計	0名	0名	0名	0名	3名	18名	5名	26名

<平均要介護度> 全体 4.0

(5) 保険者別利用者数 (令和8年3月31日現在)

保険者(市町村)	男性	女性	合計
坂井市	7名	16名	23名
あわら市	1名	2名	3名
合 計	8名	14名	26名

(6) 令和7年度短期入所生活介護利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予防1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
予防2	2	6	6	4	2	2	2	2	2	2	5	2	37
要介護1	53	75	46	41	68	39	30	36	45	45	35	39	552
要介護2	48	39	49	62	56	42	60	41	54	43	38	35	567
要介護3	50	59	45	62	96	70	57	51	60	70	48	50	718
要介護4	136	144	144	167	156	167	190	188	184	180	189	210	2055
要介護5	71	66	68	70	89	57	55	54	62	67	57	49	765
計	360 397	389 409	358 371	406 425	409 425	377 433	394 416	372 400	407 423	407 411	372 422	385 482	4636 5014

下段は令和6年度の数値

1日平均利用者数 12.7名 (13.7名) ()内は令和6年度の数値

(7) 短期入所生活介護登録者数 (令和8年3月31日現在)

介護度	登録者数
介護予防1	0名
介護予防2	1名
要介護1	6名
要介護2	11名
要介護3	12名
要介護4	10名
要介護5	5名
計	45名

(8) 職員配置 (令和8年3月31日現在)

職種	施設長	総務	管理栄養士	生活相談員	看護職	機能訓練	介護職	運転手	その他	計
人員	1	2	1	1	2	1	22(0)	0	0	30(0)

()内はパート職員

(9) 面会状況 (令和7年4月1日～令和8年3月31日)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
面会者数	50	62	48	55	78	68	55	65	70	41	39	42	673

2、長寿の郷デイホームおもいでな

令和7年度も引き続きご利用者が安心して過ごしていただける空間作りを行うとともに見守りしやすい環境への整備を行いました。ご利用者の獲得、継続利用と顧客満足度アップを目的として、認知症デイとしての専門性を高めるため、会議の時間を利用しての勉強会の実施、レクリエーションや各種行事（手作りおやつや外出行事）などを継続して実施いたしました。

(1) 令和7年度の利用者数一覧

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護度1	256	284	238	236	224	252	233	206	247	196	187	196	2,755
要介護度2	144	158	184	199	169	158	172	128	133	108	92	101	1,746
要介護度3	108	122	114	129	152	165	147	153	146	105	99	93	1,533
要介護度4	70	71	43	47	29	31	39	34	26	43	45	24	502
要介護度5	30	32	29	44	44	39	32	15	24	34	40	58	421
計	608	667	608	655	618	645	623	536	576	486	463	472	6,957
	536	584	549	638	602	600	666	611	602	584	536	600	7,108

下段は令和6年度の合計

1日平均利用者数 22.4名 (22.8名) ()内は令和6年度

<通所介護登録者数>

介護度	登録者数
要支援1	0名
要支援2	0名
要介護1	17名
要介護2	11名
要介護3	7名
要介護4	5名
要介護5	4名
計	44名

(R8年3月時点)

(2) 文化活動、レクリエーション

月 日	行 事 内 容
4 月	外出行事「桜花見丸岡町内」
	手作りおやつ『どら焼き』
	書道教室、絵はがき教室、川柳、喫茶、ハンドマッサージ、ミュージックケア
5 月	外出行事「グリーンセンター」
	手作りおやつ『バウムクーヘン』
	お茶会、書道教室、絵はがき教室、川柳、喫茶、ミュージックケア
6 月	外出行事「ゆりの里公園、千古の家」
	手作りおやつ『じゃがピザ』
	書道教室、絵はがき教室、川柳、喫茶ハンドマッサージ、ミュージックケア
7 月	手作りおやつ『ベビーカステラ』
	書道教室、絵はがき教室、川柳、喫茶、ハンドマッサージ、ミュージックケア
8 月	手作りおやつ『黒蜜きな粉の白玉団子、お好み焼き』
	夏祭りレク、書道教室、絵はがき教室、川柳、喫茶、ハンドマッサージ、ミュージックケア
9 月	手作りおやつ『紅白まんじゅう』
	敬老会、書道教室、絵はがき教室、川柳、喫茶、ハンドマッサージ、ミュージックケア
10 月	手作りおやつ『さつまいものコロコロ焼き』
	書道教室、絵はがき教室、川柳、喫茶、ハンドマッサージ、ミュージックケア
11 月	外出行事「永平寺のひまわり、グリーンセンター」
	手作りおやつ『りんごの蒸しパン』
	書道教室、絵はがき教室、川柳、喫茶、ハンドマッサージ、ミュージックケア
12 月	手作りおやつ『プリン』
	クリスマスレク、書道教室、絵はがき教室、川柳、喫茶、ハンドマッサージ、ミュージックケア
1 月	手作りおやつ『白玉団子入りおしるこ』
	お正月レク、書道教室、絵はがき教室、川柳、喫茶、ハンドマッサージ、ミュージックケア
2 月	手作りおやつ『チョコ蒸しパン』
	節分レク、書道教室、絵はがき教室、川柳、喫茶、ハンドマッサージ、ミュージックケア

3 月	手作りおやつ『関西風桜餅』
	ひなまつり会、書道教室、絵はがき教室、川柳、喫茶、ハンド マッサージ、ミュージックケア

(3) 職員配置

職種	管理者	生活相談員	介護職	機能訓練士	運転手	その他	計
人員	1	2	8(4)	1(1)	2(2)	3(3)	17(10)